

# ひょうご農林水産業 体験学習実践事例集



## 教育の現場で役立つ情報を満載！

- 平成 24 年度に県内において実施された農林水産業体験学習のなかから、特色ある 20 事例を掲載しています。
- 教育現場で、農林水産業に関する学習に取り組む際の参考となるよう、学習のねらい、社会科学習とのかかわり、活動の展開と必要な時間数、ポイント、支援体制、成果と課題、課題をふまえた今後の取組、といった要点についてとりまとめています。

PDF にて配信中

ひょうご 農 体験学習 で 検索

または

[http:// web.pref.hyogo.lg.jp/nk02//nk02/nou/taiken.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk02//nk02/nou/taiken.html)

(問い合わせ先:兵庫県 農政環境部 総合農政課 078-362-9193)

## ひょうご農林水産業 体験学習実践事例集



平成 25 年 2 月

農林水産業副読本作成委員会

構成 兵庫県・兵庫県教育委員会・兵庫県小学校教育研究会社会科部会  
兵庫県農業協同組合中央会・兵庫県森林組合連合会・兵庫県漁業協同組合連合会

## 農林水産業副読本作成委員会

構成 兵庫県・兵庫県教育委員会・兵庫県小学校教育研究会社会科部会  
兵庫県農業協同組合中央会・兵庫県森林組合連合会・兵庫県漁業協同組合連合会



# 掲載内容

● **タイトルの参考になる!**

● **必要時間数の目安がわかる!**

● **状況がわかる!**

- 近隣の田んぼでの米づくり体験（神戸市立西山小学校）
- 近隣の畑での枝豆の栽培体験・野菜畑の見学（神戸市立出合小学校）
- 近隣の田んぼでの米づくり体験（尼崎市立武庫の里小学校）
- 校内農園での米づくり体験（西宮市立平木小学校）
- 近隣の田んぼでの米づくり体験（三田市立つつじが丘小学校）
- 近隣の田んぼでの米づくり体験（猪名川町立大島小学校）
- ヒラメの稚魚放流・漁港やノリ加工場の見学（高砂市立伊保南小学校）
- 近隣の田んぼでの米づくり体験（稲美町立加古小学校）
- 近隣の田んぼでの米づくり体験（加西市立下里小学校）
- 校内農園でのもち米づくり体験（加東市立社小学校）

<b>校内農園でのもち米づくり体験</b>	実践校名: 加東市立社小学校 学 年: 小学6年生
<b>もち米の魅力を見つけよう、伝えよう、いたごう ～もっちゃん博士のもちもち研究所～</b>	
<b>学習のねらい</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学級園やペットボトルでもち米を育て、観察、調べ学習をすることで、お米に関する知識や食に対する関心や意欲を育てる。</li> <li>・ 育てたもち米を使ってもちつきをしたり、わらを用いてしめ飾りを作ったりして、日本の伝統文化に親しむとともに収穫の喜びを感じさせる。</li> </ul>	
<b>社会科学習とのかがわり</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年生の「米作りのさかんな庄内平野」からつなげる。</li> <li>・ 6年生の「縄文のむらから古墳のくにへ」からつなげる。</li> </ul>	
<b>活動の展開 (30 時間)</b>	
<b>事前学習 (2 時間)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お米はどこから来たのだろう。(1 時間)</li> <li>・ お米作りの仕方を知ろう。(1 時間)</li> </ul>	水泳前に田植え体験
<b>体験活動 (20 時間)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ たねまき、水やりをしよう。(1 時間)</li> <li>・ 田おこし、代かき、田植えをしよう。(3 時間)</li> <li>・ 生長の記録をのこそう。【観察】(8 時間)</li> <li>・ 稲刈り、脱穀、もみすりをしよう。(2 時間)</li> <li>・ 収穫を喜ぼう。【しめ縄作り、もちつき体験】(6 時間)</li> </ul>	大きくなれ、ペットボトル稲
※ 活動場所: 学級園 (約 10 m) 及びその周辺	
※ 調理実習は食育活動として別活動	
<b>事後学習 (8 時間)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごりようが丘フェスティバル (学校行事) で調べ学習の発表やお店をしよう。(7 時間)</li> <li>・ お世話になった老人会のみなさんへお手紙を送ろう。(1 時間)</li> </ul>	
<b>体験活動のポイント</b>	
<b>【工夫している点】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人会の方々としめ縄作りやもちつきで交流することで、地域の方との親睦を深めることができた。</li> <li>・ 自分たちで始めから終わりまで育てたり、昔の道具の「千歯こき」を他校から借りて脱穀したりすることで、農作物を育てる苦労や昔の人の苦労や知恵を感じさせた。</li> </ul>	
<b>【配慮事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農具を使う際には、多数の職員を配置し、事故の防止に努めた。</li> </ul>	

<b>体験活動の支援体制</b>	●	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人会 → しめ縄作り、もちつきの指導、補助、講話</li> </ul>		
<b>体験活動の成果と課題</b>		
<b>【成果】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栽培体験から、製作体験、食育体験まで幅広く活動することができた。特に、日々、生長の過程を観察することで、お米に対する愛情を育むことができた。給食のご飯つぶを残さず食べるようになった。</li> <li>・ 県下でも有効の酒米の産地であるので、米作りに興味を持ち、手伝いをするなどの児童が増えた。</li> <li>・ 食育体験で米粉を使った「焼きもち」の調理実習に挑戦し、楽しく活動できた。また、レシビを印刷して配付することで、家でも同じ料理に挑戦する児童が多かった。</li> <li>・ 「ごりようが丘フェスティバル」という保護者や地域の方を招いて児童がお店活動などを行う学校行事では、「もっちゃん博士のもちもち研究所」と題して、米の学習を生かした掲示物や、もち米にちなんだ楽しいゲームを行うことができた。</li> </ul>	ペットボトル稲の生長	
<b>【課題】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休み中の水の管理が難しく、児童だけでは行えなかった。</li> <li>・ 学習した後の食に対する感謝の気持ちは芽生えたが、継続させる手立てが打てなかった。</li> </ul>		
<b>課題をふまえた今後の取組</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6年生の体験学習より、5年生の体験学習の方が、さらわしい学習内容なので、次年度に検討する。</li> <li>・ 収穫できた量が丼で4~5杯と少量なため、もち米を購入して食育活動等に当てた。そのため、ご近所から田を借入れて収穫量を増やしたり、少量でも価値のある古代米を育てたりするなどの手立てが必要と考える。</li> </ul>		
		
ごりようが丘フェスティバル出店①	ごりようが丘フェスティバル出店②	老人会とのもちつき
		
食育活動「やきもち作り」	老人会とのしめ縄作り	

- 近隣の田んぼでの米づくり体験（姫路市立糸引小学校）
- 近隣の畑での米とサツマイモの栽培体験（市川町立鶴居小学校）
- 牡蠣養殖の作業体験・牡蠣加工場の見学（相生市立相生小学校）
- いちじく畑の見学・いちじくジャムづくり体験（太子町立太田小学校）
- 近隣の畑での米とピーマンの栽培体験（豊岡市立資母小学校）
- シーカヤックでの海の観察・ワカメの収穫体験（香美町立柴山小学校）
- 近隣の畑での黒大豆の栽培体験（篠山市立城北小学校）
- 近隣の畑での大豆の栽培体験・味噌づくり体験（丹波市立竹田小学校）
- アサリ養殖や釣り漁など地域の漁業体験（南あわじ市立沼島小学校）
- 近隣の畑でのキクの栽培体験（淡路市立佐野小学校）

● **協力者がわかる!**

● **初めてでも成果や注意点が想像できる!**